

VIII 道路、交通及び通信

幹線道路網

本市の西側を縦断している国道58号は、沖縄の主要幹線道路で那覇市から沖縄本島を西海岸に沿って北は国頭村の奥部落まで延びている。本市の東側を通っている県道241号線は、那覇市首里から西原入り口まで延び、そのまま国道330号と連結している。また、本市の中央を縦断する国道330号は、国道58号、県道241号線等の交通渋滞を緩和するために造られたバイパスである。その他に仲間、安波茶を軸として県道153号線が那覇市首里～牧港を結び、本市を横断している県道38号線は屋富祖と前田を結び、国道58号と県道241号線に連結している。

また、国道58号と国道330号の間を通っている県道251号線（旧パイプライン線）は、内間から伊祖、牧港及び宜野湾市を結ぶ幹線となっている。平成30年には西海岸道路（臨港道路浦添線、浦添北道路）と、それらと国道58号を結ぶ港川道路が開通し国道58号の渋滞改善に貢献している。

道路概況

令和3年4月1日現在の道路数は、国道が2、県道が4、市道が590の計596となっている。

また、道路総延長は約197.4キロメートルで、その総面積が約232万平方メートルである。

延長舗装率は99.7%となっている。

橋りょう

令和3年4月1日現在の橋りょう数は、国道12、県道14、市道30の計56橋で、その総延長が3,071メートルとなっている。この内訳は、国道1,585メートル、県道848メートル、市道638メートルである。

(112) 道路及び橋りょう現況（各年4月1日現在）

区 分	令 和 2 年				総 数	
	総 数	国 道	県 道	市 道		
路 線 数	596	2	4	590	596	
総 面 積 (m ²)	2,273,726	511,608	402,115	1,360,003	2,323,210	
総 延 長 (m)	196,852	13,747	21,449	161,656	197,356	
実 延 長 (m)	187,661	13,747	17,636	156,278	189,764	
砂 利 道 延 長 (m)	603	-	-	603	603	
セメント系舗装延長 (m)	1,487	128	-	1,359	1,487	
簡易舗装延長 (m)	41,267	-	294	40,973	41,267	
高級舗装延長 (m)	144,304	13,619	17,342	113,343	146,407	
延長舗装率 (%)	99.7	100.0	100.0	99.6	99.7	
橋りょう	個 数	56	12	14	30	56
	延長 (m)	3,071	1,585	848	638	3,071
ずい道 (トンネル)	個 数	2	2	-	-	5
	延長 (m)	228	228	-	-	512

(注) ずい道は西原トンネル、伊祖トンネルを計上した。

(注) 市道の延長舗装率は、セメント系・簡易・高級舗装延長を実延長距離で除して得た数値である。

(注) 橋りょうの数値は市町村境界に架設された個数を省いている。

(113) 交通安全施設の設置状況

(単位：基、ヶ所)

年 度	道路反射鏡 市管理 (基)	信号機 (基)	横断歩道橋 (ヶ所)
平成30年度	986	125	20
令和元年度	991	125	18
2	989	126	2
3	991	125	15
4	996	124	15
5	995	126	

(注) 道路反射鏡及び信号機は、各年3月末現在の数値である。

資料：道路施設現況調書

(注) 横断歩道橋については、各年4月1日現在の数値である。

沖縄県警察本部「交通白書」
道路課(単位：m²、m、%)

令 和 3 年			令 和 4 年			
国 道	県 道	市 道	総 数	国 道	県 道	市 道
2	4	590	596	2	4	590
511,608	450,068	1,361,534	2,333,984	512,040	450,068	1,371,876
13,747	21,799	161,810	197,663	13,747	21,799	162,117
13,747	19,585	156,432	190,343	13,747	19,585	157,011
-	-	603	603	-	-	603
128	-	1,359	1,487	128	-	1,359
-	294	40,973	41,573	-	294	41,279
13,619	19,291	113,497	146,680	13,619	19,291	113,770
100.0	100.0	99.6	99.7	100.0	100.0	99.6
12	14	30	64	12	15	37
1,585	848	638	3,620	1,585	1,244	791
2	-	3	4	2	-	2
228	-	284	423	228	-	195

資料：道路施設現況調書

Ⅷ 道路、交通及び通信

バス

本県の鉄軌道として那覇浦添間で沖縄都市モノレールが整備・運行されているが、現在も公共輸送機関はバス・タクシーが主流であり、その中でもバスは、県民の足として重要な役割を果たしている。

(114) バスの運行状況 (各年共4月1日現在)

(単位: 回)

年次	路線数	停留所数	1日運行回数				
			総数	琉球バス交通	沖縄バス	東陽バス	那覇バス
令和2年	46	82	651.5	354.0	187.5	48.0	62.0
3	50	84	672.5	354.0	210.5	47.0	61.0
4	50	84	674.0	352.0	214.0	47.0	61.0
5	52	86	596.0	322.0	176.0	45.0	53.0
6	52	86	524.5	281.5	165.0	32.0	46.0

資料: 琉球バス交通・沖縄バス・東陽バス・那覇バス
都市計画課「うらそえの交通マップ」

(115) バス路線別、運行間隔及び1日運行回数 (令和6年4月1日現在)

(単位: 分、回)

路線名	会社名	市内経由 地点	始点←→終点	運行間隔 (分)	一日運行 回数
長田具志川線	琉球バス	勢理客～牧港	那覇～具志川	50	18.5
那覇大謝名線	〃	勢理客～牧港	那覇～具志川	20～60	16.5
新都心具志川線	〃	沢岬～浅野浦	那覇～具志川	20～60	19.5
謝苜線	〃	勢理客～牧港	那覇～具志川	60	16
※読谷線(喜名)	〃	勢理客～牧港	那覇～読谷	-	2
※読谷線(楚辺)	〃	勢理客～牧港	那覇～読谷	30～40	13
※名護西線	〃	勢理客～牧港	那覇～名護	30～40	2
具志川線	〃	勢理客～牧港	那覇～具志川	20～30	39
知花線	〃	沢岬～浅野浦	那覇～具志川	30	19
知花空港線	〃	沢岬～浅野浦	那覇空港～具志川	20～60	13
琉大線	〃	沢岬～浅野浦	豊崎美らSUNビーチ前～琉大北口	30～40	25
浦添線(浦添西原折返)	〃	内間～西原四丁目	豊崎美らSUNビーチ前～西原四丁目	60	12.5
浦添線(真栄原折返)	〃	内間～広栄	道の駅豊崎～真栄原	-	5
牧港線	〃	内間～牧港	豊崎美らSUNビーチ前～宜野湾	40～60	20
国体道路線	〃	沢岬～浅野浦	那覇～具志川	-	7.5
※名護西空港線	〃	勢理客～牧港	那覇空港～名護	70	9.5
宜野湾線	〃	勢理客～牧港	豊崎美らSUNビーチ前～宜野湾	-	3
宜野湾空港線	〃	勢理客～牧港	那覇空港～宜野湾	60～100	10
天久新都心線	〃	勢理客～牧港	那覇空港～宜野湾	30～50	19
具志川おもしろまち線	〃	勢理客～牧港	おもしろまち～具志川	-	2
※読谷おもしろまち線	〃	勢理客～牧港	おもしろまち～読谷	60～150	5
謝苜おもしろまち線	〃	勢理客～牧港	おもしろまち～具志川	-	2
浦添てだこ線	〃	沢岬～てだこ浦西駅	豊崎美らSUNビーチ前～てだこ浦西駅	-	2.5
屋慶名線	沖縄バス	勢理客～牧港	那覇～屋慶名	16～100	16
屋慶名おもしろまち線	〃	勢理客～牧港	那覇～屋慶名	-	1
※読谷線(楚辺)	〃	勢理客～牧港	那覇～読谷	10～15	24.5
※読谷線(喜名)	〃	勢理客～牧港	那覇～読谷	-	5.5
※読谷おもしろまち線	〃	勢理客～牧港	那覇～読谷	-	3
名護東線	〃	勢理客～牧港	那覇～名護	17～130	20
※名護西線	〃	勢理客～牧港	那覇～名護	15～20	3
与勝線	〃	勢理客～牧港	那覇～屋慶名	15～140	17
※名護西空港線	〃	勢理客～牧港	空港～名護	-	13
与那城線	〃	勢理客～牧港	那覇～屋慶名	-	1.5
急行バス(久茂地経由)	〃	第二城間	那覇～屋慶名	-	1.5
コンベンションセンター線	〃	勢理客～牧港	那覇～真志喜	10～55	9
北谷線	〃	勢理客～牧港	那覇～北谷	-	3
てだこ線	〃	勢理客～経塚	那覇～経塚	-	4
赤嶺てだこ線	〃	勢理客～経塚	赤嶺駅～経塚	-	10
那覇～イオンモール線	〃	勢理客～牧港	那覇～イオンモール沖縄ライカム	-	1
国立劇場おきなわ線	〃	勢理客	結の街～糸満	-	6.5
南城～結の街線	〃	勢理客	結の街～南城市役所	-	5
大里～結の街線	〃	勢理客	結の街～南城市役所	20～190	9.5
サンエーパルコシティ線	〃	勢理客	那覇～サンエーパルコシティ	30～115	9
前原線	〃	サンエーパルコシティ	サンエーパルコシティ～屋慶名	-	2
泡瀬西線	東陽バス	勢理客～牧港	那覇～泡瀬営業所	20～75	18
城間線(一日橋)	〃	第一経塚～屋富祖	馬天～屋富祖	30～140	7
城間線(サンエーパルコシティ)	〃	第一経塚～サンエーパルコ	馬天～サンエーパルコシティ	80～130	6
急行バス(久茂地経由)	〃	第二城間	那覇～泡瀬営業所	-	1
普天間空港線	那覇バス	広栄団地入口～幸地入口	空港～普天間	30～60	14
琉大線	〃	幸地入口～西原入口	那覇～琉大北口	20～40	27
那覇西原線(末吉)	〃	幸地入口	西原～那覇	-	1
那覇普天間線	〃	広栄団地入口～幸地入口	那覇～普天間	30～50	4

(注) 琉球バス交通と沖縄バスとの共同運行(※5路線)は
各社1日の運行回数となります。

資料: 琉球バス交通、沖縄バス
東陽バス、那覇バス

自動車

本県では、自動車が主流な陸上交通手段であり、近年における生活水準の向上や道路整備による生活圏の拡大、モーターゼーションの進展等によって、登録自動車総数は年々増加傾向にある。

(116) 登録自動車台数 (各年度共3月末現在)

(単位：台)

区分 年度	業態	登録 自動車 総数	貨物用			乗合用		乗用		特種(殊)用途用	
			普通車	小型車	被けん 引車	普通車	小型車	普通車	小型車	特種 用途車	大型 特殊車
			令和元年度	合計	39,804	2,446	3,505	1,088	21	92	12,301
	自家用	37,243	1,852	3,446	12	21	92	12,193	18,142	1,348	137
	事業用	2,561	594	59	1,076	-	-	108	370	351	3
2	合計	40,219	2,456	3,444	1,081	21	87	13,003	18,274	1,712	141
	自家用	37,613	1,846	3,367	12	21	87	12,878	17,920	1,344	138
	事業用	2,606	610	77	1,069	-	-	125	354	368	3
3	合計	39,913	2,400	3,438	1,132	19	79	13,311	17,674	1,721	139
	自家用	37,322	1,801	3,360	8	19	79	13,191	17,394	1,334	136
	事業用	2,591	599	78	1,124	-	-	120	280	387	3
4	合計	40,495	2,387	3,383	1,210	19	74	13,794	17,770	1,728	130
	自家用	37,805	1,767	3,306	4	19	74	13,675	17,509	1,324	127
	事業用	2,690	620	77	1,206	-	-	119	261	404	3
5	合計	40,922	2,359	3,383	1,255	18	72	14,489	17,477	1,743	126
	自家用	38,199	1,751	3,312	5	18	72	14,376	17,216	1,326	123
	事業用	2,723	608	71	1,250	-	-	113	261	417	3

資料：沖縄総合事務局陸運事務所「業務概況」

(117) 届出自動車保有台数 (各年度共3月末現在)

(単位：台)

区分 年度	総数	小型 二輪車	軽自動車 (660cc以下)			小型特殊車 (農耕用・ その他のもの)	原動機付自転車		
		251cc 以上	二輪車 250cc以下	貨物車	乗用車		50cc 以下	90cc 以下	125cc 以下
		令和元年度	58,212	1,412	2,832	7,505	35,506	103	6,301
2	58,263	1,439	2,820	7,483	35,755	103	6,149	383	4,131
3	58,886	1,487	2,819	7,465	36,358	117	6,000	369	4,271
4	58,106	1,607	2,823	7,423	35,615	121	5,821	350	4,346
5	58,252	1,693	2,783	7,582	35,641	123	5,641	340	4,449

(注) 50cc以下には、ミニカーを含む。

資料：市民税課

保有台数には、軍人軍属の所有台数を含まない。

Ⅷ 道路、交通及び通信

電話

電話は遠・近距離へ手軽に利用できる伝達・通信手段として普及してきたが、近年、情報処理・情報通信技術の急激な発展により、携帯電話やインターネットサービスなどによる通信が急速に普及するとともに、通信媒体も多様化している。

こうした中で、従来の住宅用及び事務用の加入電話、公衆電話は減少傾向にある。

(※令和3年度の県内の携帯電話契約数は1,588,840件、高速インターネット接続サービス契約数は1,261,789件で、加入電話数123,710件を大幅に上回っている。資料：令和4年版沖縄県統計年鑑)

(118) 電話施設の概況 (各年度共3月末現在)

(単位：戸、回線数)

年度	世帯数 (A)	総数 (B)	加入電話			公衆電話 (街頭公衆)	普及率 $\frac{B}{A} \times 100$
			住宅用	事務用			
平成29年度	48,633	10,805	10,670	7,918	2,752	135	22.2
30	49,724	10,017	9,884	7,281	2,603	133	20.1
令和元年度	50,883	9,243	9,110	6,613	2,497	133	18.2
2	51,641	8,614	8,498	5,748	2,750	116	16.7
3	52,117	8,465	8,361	5,613	2,748	104	16.2
4	52,742	7,618	7,529	4,949	2,580	89	14.4
5	53,482	6,481	6,404	4,375	2,029	77	12.1

※対象はアナログ回線（一般回線＋ライト回線）のみ。

資料：NTT西日本 沖縄支店

郵便

本市には、令和6年3月31日現在で12局の郵便局がある。なお、1局当りの利用人口は1.0万人、人口1万人当たりの切手・印紙類販売所は6.7か所、同ポスト数は7.8箱となっている。

(119) 市別郵便利用普及状況（令和6年3月末現在）

市別	人口 (万人)	窓口機関				一局当り 利用人口 (万人)	郵便切手類 販売所		郵便ポスト	
		総数	郵便局	分室	簡易局		所数	人口一万人 当り所数	箱数	人口一万人 当り箱数
沖 縄 県	149	200	176	-	24	0.7	1,002	6.7	1,489	10.0
那 覇 市	32	38	37	-	1	0.8	251	7.8	319	10.0
うるま市	13	17	12	-	5	0.8	70	5.4	112	8.6
宜野湾市	10	9	9	-	-	1.1	47	4.7	71	7.1
宮古島市	6	13	10	-	3	0.5	20	3.3	66	11.0
石垣市	5	8	8	-	-	0.6	40	8.0	72	14.4
浦添市	12	12	12	-	-	1.0	80	6.7	94	7.8
名護市	6	10	8	-	2	0.6	63	10.5	89	14.8
糸満市	6	9	8	-	1	0.7	30	5.0	49	8.2
沖 縄 市	14	10	10	-	-	1.4	89	6.4	89	6.4
豊見城市	7	5	5	-	-	1.4	30	4.3	40	5.7
南 城 市	5	9	4	-	5	0.6	29	5.8	41	8.2

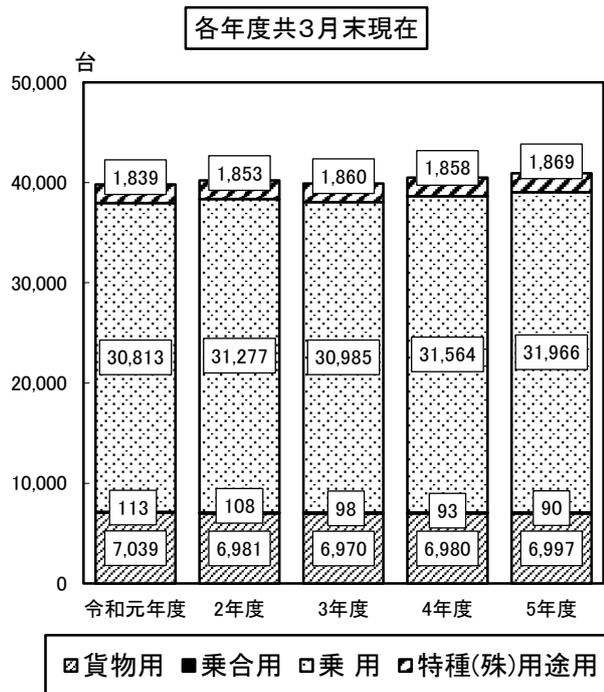
(注) 人口は、沖縄県市町村課の住民基本台帳人口による。

資料：日本郵便株式会社沖縄支社

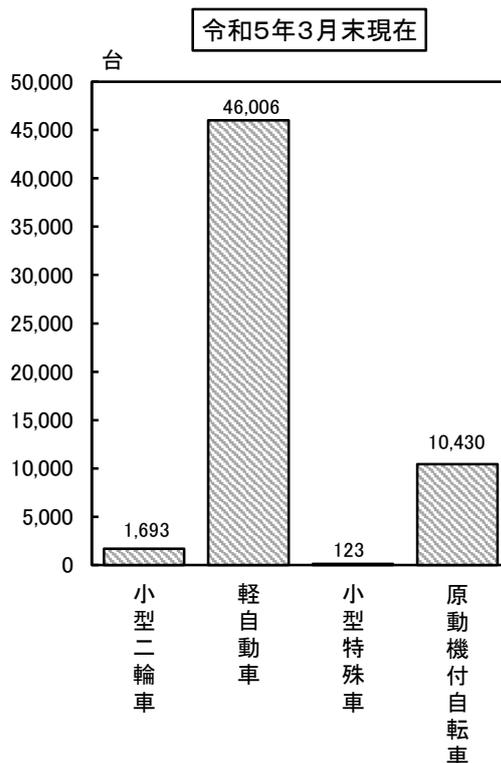
(令和6年1月1日時点・千の位を四捨五入)

Ⅷ 道路、交通及び通信

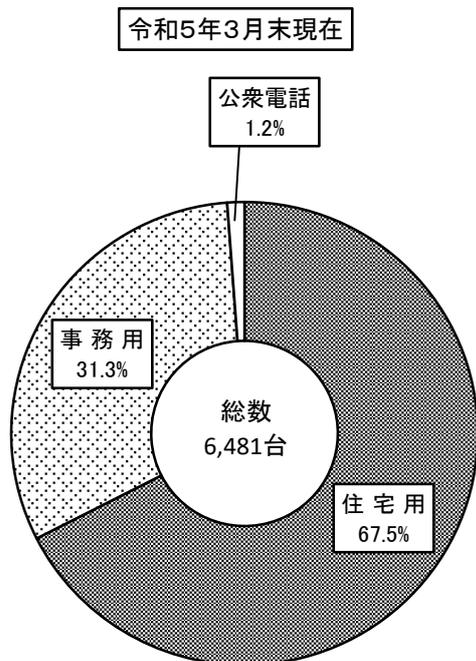
(52) 本市の登録自動車台数の推移
(P 105参照)



(53) 本市の届出自動車(小型)保有台数
(P 105参照)



(54) 種類別、電話の構成 (P 106参照)



(55) 市別郵便機関数 (P 107参照)

